

正しくお使いください

警告

スイッチへ通電したまま配線作業を行わないでください。また、通電中は端子には触らないでください。感電の恐れがあります。



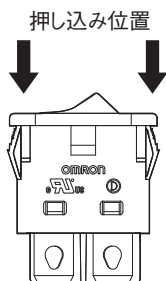
安全上の要点

- ・実際に使用されるに当たっての信頼性を高めるため、実使用状態で品質確認をお願いします。
- ・配線終了後、スイッチ端子とその他の金属部には、適切な絶縁距離を確保してください。

使用上の注意

●取り付けについて

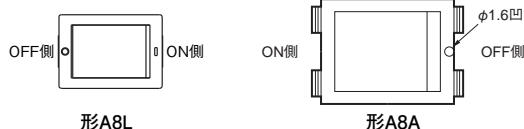
- ・スイッチの取り付け、取り外しや配線作業および保守点検時は、必ず電源をOFFの状態で行ってください。
- ・ワンタッチ取り付けが可能です。
- ・パネル加工寸法、板厚は指定の寸法としバリ・カエリのないようにしてください。動作不良の原因になります。
- ・パネルへの挿入時は、過大な力を加えないでください。操作ボタン部に過大な力が加わりますと、操作ボタンの変形・破損等による動作不良や操作ボタンの脱落等の原因となる場合があります。
- ・スイッチをパネルに取り付ける際は、ケース・フランジ部に荷重を加えるようにし、操作ボタンに力を加えないよう、ご注意ください。



●配線について

<形A8L、形A8Aについて>

- ・ケース・フランジ部にON マーク、OFF マーク(凹形状)がありますので、取り付け方向の目印としてお使いください。



- ・使用する電線は、ご使用される負荷(電流)に対して適切なサイズのものをご使用ください。
- ・微小負荷回路の開閉に用いると性能を損なう恐れがありますので実使用状態での確認をお願いします。

<形A8Lについて>

- ・タブ端子にリセプタクルを挿入する際は、ケース・フランジ部に荷重を加え、支えるようにしてください。支えがない場合、スイッチ樹脂爪の変形・折れなどの原因となる場合があります。
- ・スイッチへ配線終了後、適切な絶縁距離を確保してください。
- ・配線後、端子部に常時力が加わらないようご配慮ください。
- ・手はんだの場合、60Wのはんだゴテ(コテ先温度420℃MAX)にて3秒以内とし、端子部に力を加えないようにしてください。
- ・はんだ槽の場合、270℃はんだ液中5秒以内、350℃はんだ液中3秒以内に終了してください。
- ・形A8L-□□-□5□□は#187(6.3×0.8mm)のファストン・リセプタクルのみご使用ください。
- ・はんだ付け端子(形A8L-□□-□1□□)は、IEC規格上はタブ端子として満足しません。規格認定が必要な場合は、はんだ付け端子としてご使用ください。

<形A8M、形A8W、形A8Nについて>

- ・手はんだの場合、はんだゴテ(コテ先温度360℃MAX)にて4秒以内とし、端子部に力を加えないようにしてください。
- ・端子はタブ端子(#250 t=0.8)としても使用可能ですが、IEC規格上はタブ端子として満足しません。規格認定が必要な場合は、はんだ付け端子としてご使用ください。

<形A8Aについて>

リード線の接続は#250(t=0.8)ファストン・リセプタクルをご使用ください。はんだづけによる配線はできません。

<形A8Gについて>

- ・タブ端子の結線は、接点端子は#250(t=0.8)リセプタクル、コイル端子は#110(t=0.5)リセプタクルを使用し、まっすぐに挿入し、配線してください。また、リセプタクルにより挿入力のバラツキがありますので実使用条件で確認の上、ご使用ください。
- ・端子には、はんだづけしないでください。性能を損なう恐れがあります。
- ・コイルに10秒以上通電しないでください。性能を損なう恐れがあります。
- ・コイル端子は極性がありますので、極性表示を確かめた上で正しく配線してください。

●保管・使用環境について

- ・高温、高湿の環境下、硫化水素ガスなどの腐食性ガスならびに塩風があたる場所、油のかかる場所、また、直射日光があたる場所でのご使用・保管はしないでください。
- ・目視で確認できる塵埃のかかる場所でのご使用・保管はしないでください。動作不良の原因となります。

<形A8L、形A8M、形A8A、形A8Gについて>

シールタイプではないため、異物や液体の浸入を完全に防止することはできません。お客様のご使用環境において、事前に問題のないことを確認してください。

<形A8Gについて>

スイッチ内部に永久磁石、電磁石を使用しているため、強磁界環境では誤動作する可能性がありますので実使用条件での確認の上、ご使用ください。

<形A8W、形A8Nについて>

このスイッチはパネル前面においてIP67 相当の性能を持っていますが実使用上は以下の点にご注意願います。

- ・水中での操作や常時水がかかっている環境での使用はしないでください。
- ・パネル表面において防塵・防滴の性能は持っていますが、可動部に塵埃などが堆積するような環境では操作性に支障をきたす場合がありますのでご注意ください。
- ・パネルの加工精度、パネル厚などによりシール性が変化し、パネル内部へ水の浸入の恐れがありますので、事前に実使用状態での確認をお願いします。

●取り扱いについて

- ・スイッチを落下させたり、異常な衝撃を加えないでください。スイッチ樹脂爪の変形・折損、動作不良の原因となります。
- ・製品に変形・変質をきたす力を加えないでください。
- ・実際に使用されるに当たっての信頼性を高めるため、実使用状態での品質確認をお願いします。
- ・定格・寿命など仕様を超えての使用はしないでください。接触不良や、動作不良の原因になるだけでなく、異常発熱、焼損の恐れもあります。
- ・取り付け時・操作時など、操作部に横（斜め）方向から操作荷重を加えないようお願いします。
操作方向以外の方向から外力を加えた場合、スイッチ破損の原因となります。
- ・パネルの材質はSPCCを推奨しますが、柔らかい材質の場合、あるいは、パネル裏面側がエッジ形状でない場合は、パネル保持力が低下することがありますので、実使用条件での確認の上、パネル板厚・寸法の設定をお願いします。

●RoHS指令への適合

「RoHS適合」と記載した商品形式には下記の6物質が含まれていないことを示しています。

<参考>

6物質の適合判定には次の基準を用いています。

鉛	: 1,000ppm以下
水銀	: 1,000ppm以下
カドミウム	: 100ppm以下
六価クロム	: 1,000ppm以下
PBB	: 1,000ppm以下
PBDE	: 1,000ppm以下